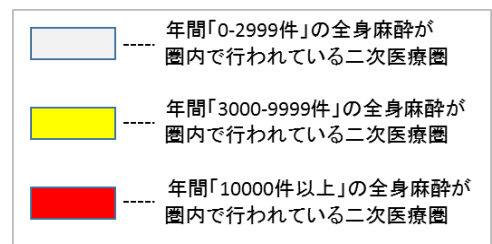
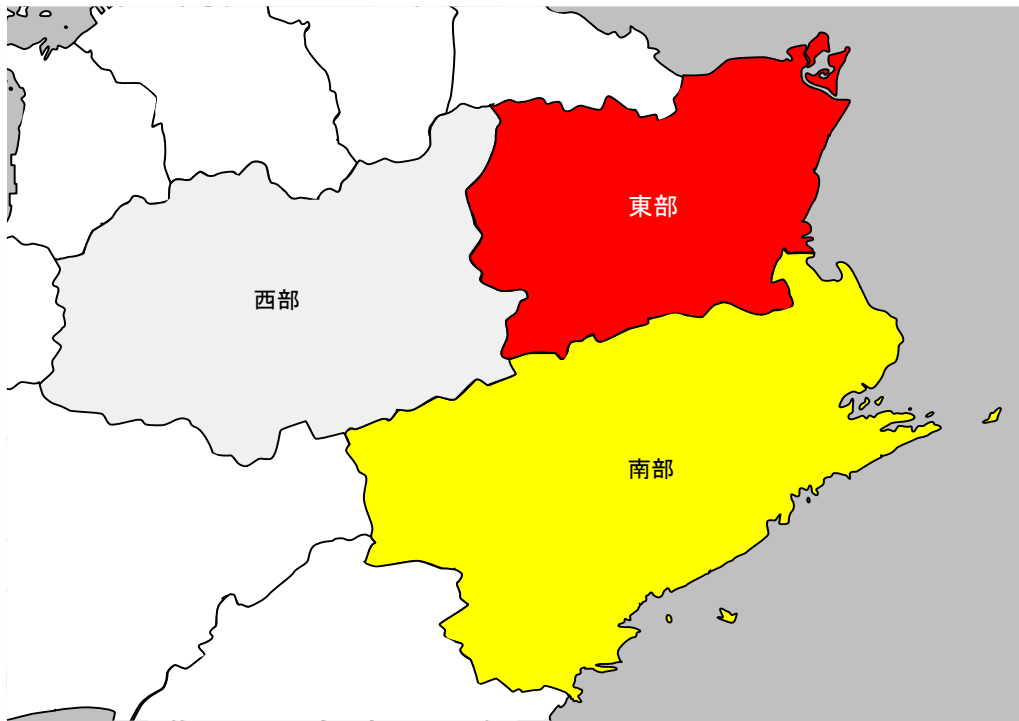


36. 徳島県



目次

徳島県	36	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	36	-	7
1. 東部医療圏	36	-	19
2. 南部医療圏	36	-	23
3. 西部医療圏	36	-	27

36. 徳島県

(徳島県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 徳島県は、総人口約720千人(2020年)、面積4,147km²、人口密度は174人/km²である。

*人口の将来予測： 徳島県の総人口は2030年に651千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に535千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の126千人が、2030年にかけて150千人へと増加し(2020年比+19%)、2045年には133千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 徳島県の一人当たり医療費(国保)は423千円(偏差値61)、介護給付費は297千円(偏差値60)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が60(病院医師数61、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は64と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は66と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値68と非常に多く、回復期病床数は偏差値64と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は61で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 徳島県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、14,526人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が9,355床(偏差値63)、高齢者住宅等が5,171床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、11,226人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設72、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設72、介護医療院57、有料老人ホーム37、軽費ホーム45、グループホーム64、サ高住57である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値58と多く、在宅療養支援病院は偏差値82と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値60と多い。介護職員(在宅)の合計は、2,263人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

2. 推移

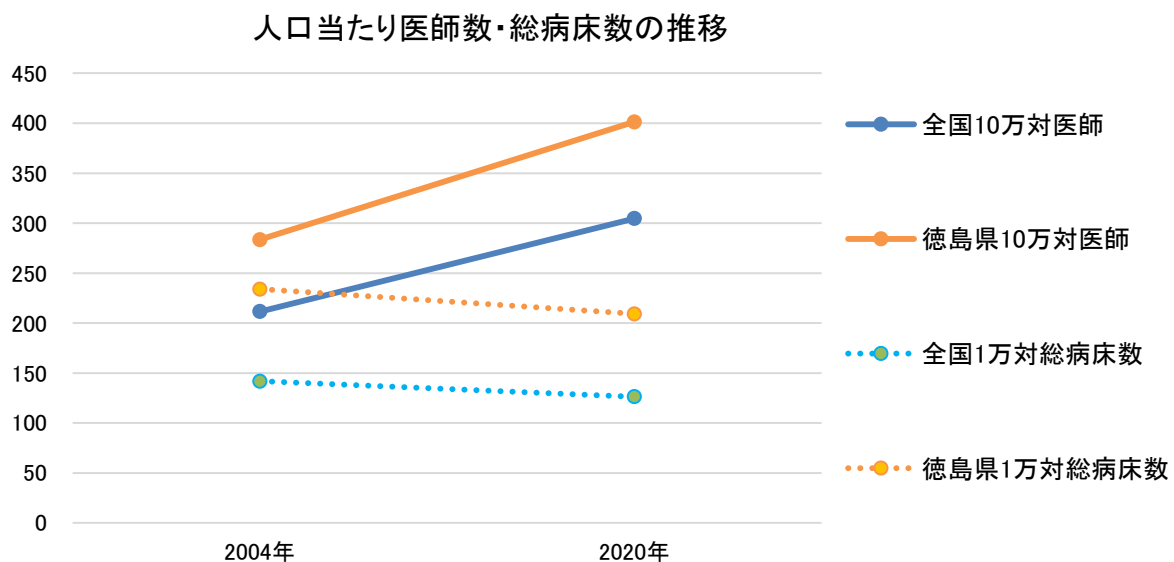
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は123(人口10万人当たり15.2病院(全国平均7.1)偏差値71)であったが、2020年に107(人口10万人当たり14.9病院(全国平均6.5)偏差値70)となり、16年間で16病院が減少した。

2004年の診療所数は791(人口10万人当たり98診療所(全国平均76)偏差値61)であったが、2020年に708(人口10万人当たり98診療所(全国平均81)偏差値59)と、83診療所が減少した。

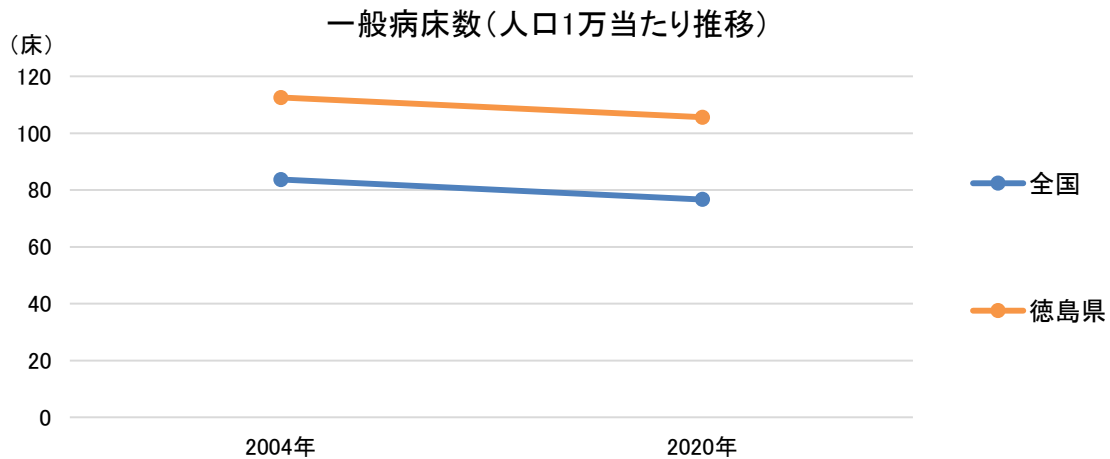
2004年の総病床数は18,952床(人口1万人当たり234(全国平均142)偏差値67)であったが、2020年に15,060床(人口1万人当たり209(全国平均126)偏差値65)と、3,892床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,296人(人口10万人当たり283人(全国平均212人)偏差値59)であったが、2020年に2,888人(人口10万人当たり401人(全国平均305人)偏差値60)と、592人の増加、率にして26%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



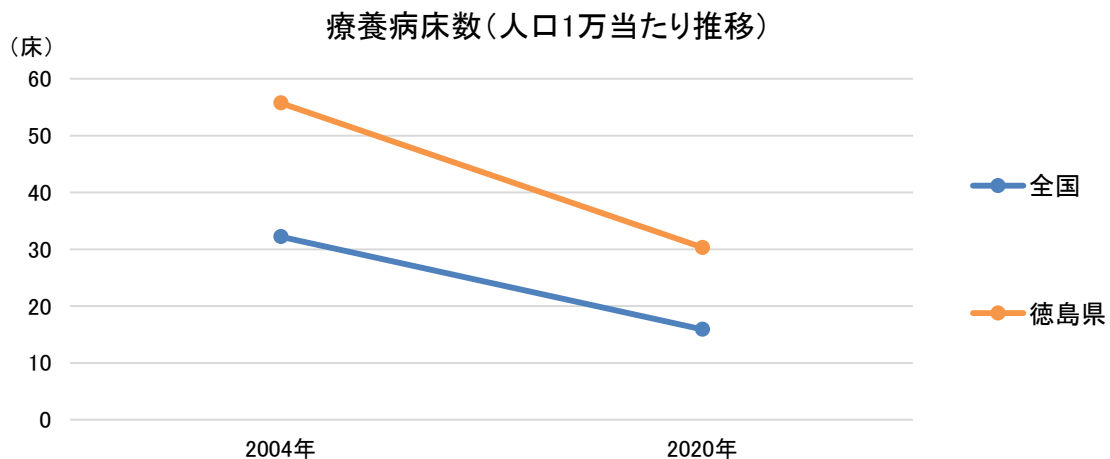
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は9,115床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に7,597床(人口1万人当たり106(全国平均77)偏差値61)と、1,518床の減少、率にして17%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,441床(75歳以上1,000人当たり56(全国平均32)偏差値63)であったが、2020年に3,828床(75歳以上1,000人当たり30(全国平均16)偏差値66)と、1,613床の減少、率にして30%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 36-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
徳島県	720	44位	4,147	36位	173.5		34%
東部	509	71%	1,017	25%	500.6	地方都市型	32%
南部	138	19%	1,724	42%	79.8	過疎地域型	38%
西部	73	10%	1,406	34%	51.9	過疎地域型	42%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 36-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
徳島県	720	651	535	126	150	133	-10%	-18%	19%	-11%
東部	509	472	401	82	102	95	-7%	-15%	24%	-7%
南部	138	119	91	28	31	24	-14%	-24%	11%	-23%
西部	73	61	44	16	17	14	-16%	-28%	6%	-18%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 36-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
徳島県	423	61	1.092	189	63	1.240	206	54	0.988	297	60	
東部	409	58	1.062	178	59	1.169	203	52	0.984	291	59	
南部	440	65	1.087	199	66	1.240	211	57	0.974	303	62	
西部	490	76	1.194	250	82	1.538	214	58	0.972	314	66	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

36.徳島県(2022年版)

資_図表 36-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
徳島県	1,053	59	1.078	576	60	1.154	442	54	0.998
東部	1,079	61	1.107	588	61	1.183	454	57	1.029
南部	980	53	1.013	520	54	1.044	422	49	0.972
西部	1,057	60	1.060	614	63	1.177	416	47	0.945
出典	〈一人あたり後期高齢者医療費〉令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資_図表 36-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
徳島県	107	1.3%	14.9	70	708	0.7%	98	59
東部	71	66%	13.9	68	517	73%	102	60
南部	19	18%	13.8	67	121	17%	88	53
西部	17	16%	23.3	90	70	10%	96	58
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 36-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
徳島県	708	0.7%	98	59	623	0.6%	87	55	85	1.3%	11.8	62
東部	517	73%	102	60	446	72%	88	56	71	84%	13.9	66
南部	121	17%	88	53	115	18%	84	54	6	7%	4.4	49
西部	70	10%	96	58	62	10%	85	54	8	9%	11.0	61
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 36-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
徳島県	13,691	0.9%	1,903	65	1,369	1.6%	190	64	15,060	0.9%	2,093	65
東部	9,844	72%	1,934	65	1,181	86%	232	69	11,025	73%	2,166	67
南部	2,125	16%	1,545	57	66	5%	48	48	2,191	15%	1,593	56
西部	1,722	13%	2,359	74	122	9%	167	61	1,844	12%	2,526	73
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 36-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
徳島県	6,309	0.7%	877	58	3,747	1.3%	521	66	3,575	1.1%	497	61
東部	4,286	68%	842	56	2,885	77%	567	68	2,635	74%	518	62
南部	1,378	22%	1,002	63	481	13%	350	57	258	7%	188	47
西部	645	10%	884	58	381	10%	522	66	682	19%	934	80
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 36-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期				地域包括			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
徳島県	1,043	1.2%	145	64	934	1.2%	130	59
東部	819	79%	161	67	660	71%	130	59
南部	202	19%	147	65	141	15%	103	56
西部	22	2%	30	43	133	14%	182	66
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 36-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
徳島県	4,499	4,288	50	8,992	2,040	3,478	67.8%	59	1.4%	48
東部	2,847	2,708	0	6,913	1,597	2,782	62.9%	57	0.0%	48
南部	1,252	1,194	50	798	184	356	86.6%	66	12.3%	53
西部	400	386	0	1,281	259	340	59.8%	56	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」、「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資_図表 36-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
									全国
徳島県	18,000	0.8%	2,502	58	5,064	0.6%	704	51	
東部	12,667	70%	2,488	58	3,828	76%	752	53	
南部	4,673	26%	3,398	69	948	19%	689	51	
西部	660	4%	904	39	288	6%	395	40	
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12				

資_図表 36-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
徳島県	2,888	0.8%	401	60	1,979	0.8%	275	61	909	0.6%	126	54
東部	2,202	76%	433	63	1,498	76%	294	63	704	77%	138	58
南部	467	16%	340	54	328	17%	239	56	139	15%	101	47
西部	219	8%	300	50	153	8%	210	52	66	7%	90	44
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 36-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
徳島県	250	0.8%	34.7	57	84	0.6%	11.7	51	84	0.7%	11.7	56
東部	209	84%	41.1	62	67	80%	13.2	54	68	81%	13.4	60
南部	35	14%	25.4	49	15	18%	10.9	49	9	11%	6.5	44
西部	6	2%	8.2	35	2	2%	2.7	33	7	8%	9.6	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 36-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
徳島県	37	0.6%	5.1	52	61	0.6%	8.5	52	64	0.8%	8.9	61
東部	32	86%	6.3	57	50	82%	9.8	57	53	83%	10.4	67
南部	5	14%	3.6	45	8	13%	5.8	44	9	14%	6.5	52
西部	0	0%	0	30	3	5%	4.1	38	2	3%	2.7	38
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 36-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
徳島県	76	0.8%	10.6	58	138	0.6%	19.2	52	137	0.8%	19.0	61
東部	69	91%	13.6	66	107	78%	21.0	55	106	77%	20.8	64
南部	3	4%	2.2	34	25	18%	18.2	51	23	17%	16.7	56
西部	4	5%	5.5	43	6	4%	8.2	36	8	6%	11.0	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

36.徳島県(2022年版)

資_図表 36-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科専門医数				脳神経外科専門医数				放射線科専門医数			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
徳島県	53	0.8%	7.4	61	62	0.9%	8.6	62	61	1.0%	8.5	60
東部	42	79%	8.3	65	51	82%	10.0	67	49	80%	9.6	64
南部	10	19%	7.3	60	8	13%	5.8	51	10	16%	7.3	57
西部	1	2%	1.4	34	3	5%	4.1	44	2	3%	2.7	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 36-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科専門医数				病理専門医数				救急科専門医数			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
徳島県	52	0.7%	7.2	53	13	0.7%	1.8	54	28	0.6%	3.9	51
東部	41	79%	8.1	55	11	85%	2.2	57	22	79%	4.3	53
南部	8	15%	5.8	48	2	15%	1.5	50	6	21%	4.4	53
西部	3	6%	4.1	44	0	0%	0	36	0	0%	0	34
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 36-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科専門医数				リハビリテーション科専門医数			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
徳島県	22	0.9%	3.1	58	26	0.9%	3.6	58
東部	19	86%	3.7	63	22	85%	4.3	63
南部	3	14%	2.2	52	4	15%	2.9	54
西部	0	0%	0	37	0	0%	0	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 36-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
徳島県	9,556	0.8%	1,328	64	7,600	0.8%	1,056	64	1,956	0.8%	272	60
東部	6,826	71%	1,341	65	5,366	71%	1,054	64	1,460	75%	287	62
南部	1,722	18%	1,252	61	1,426	19%	1,037	63	296	15%	215	53
西部	1,007	11%	1,380	66	807	11%	1,106	66	200	10%	274	61
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 36-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
徳島県	1,662	1.1%	231	68	2,619	0.8%	364	61
東部	1,195	72%	235	69	2,129	81%	418	67
南部	310	19%	225	67	333	13%	242	49
西部	157	9%	214	65	157	6%	215	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 36-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
徳島県	145	0.9%	1.1	58	42	2.5%	0.3	82	129	0.9%	1.0	60
東部	106	73%	1.3	62	29	69%	0.4	84	105	81%	1.3	70
南部	27	19%	1.0	54	8	19%	0.3	76	14	11%	0.5	40
西部	12	8%	0.7	48	5	12%	0.3	78	10	8%	0.6	44
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

36.徳島県(2022年版)

資_図表 36-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
徳島県	14,526	0.8%	115	62	9,355	0.9%	74	63	5,171	0.7%	41	50
東部	9,505	65%	116	62	5,561	59%	68	58	3,944	76%	48	55
南部	2,785	19%	101	53	2,079	22%	76	64	706	14%	26	38
西部	2,236	15%	136	75	1,715	18%	104	84	521	10%	32	43
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 36-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
徳島県	4,228	1.2%	34	72	3,662	0.6%	29	46	904	3.6%	7.2	72	561	1.4%	4.4	57
東部	2,595	61%	32	69	1,835	50%	22	40	786	87%	9.6	81	345	61%	4.2	56
南部	842	20%	31	67	1,035	28%	38	55	50	6%	1.8	52	152	27%	5.5	60
西部	791	19%	48	95	792	22%	48	65	68	8%	4.1	60	64	11%	3.9	55
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 36-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
徳島県	195	0.1%	1.5	37	30	0.1%	0.2	45	2,463	1.2%	19.5	64
東部	177	91%	2.2	37	0	0%	0	44	1,653	67%	20.1	65
南部	0	0%	0	35	30	100%	1.1	49	441	18%	16.0	58
西部	18	9%	1.1	36	0	0%	0	44	369	15%	22.4	69
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 36-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108	1.8	(2.0)	241,594	13.0	(6.6)		
徳島県	2,483	0.9%	19.7	57	0	0.0%	0	41	2,483	1.0%	19.7	60
東部	2,114	85%	25.7	66	0	0	41	2,114	85%	25.7	69	
南部	235	9%	8.5	41	0	0	41	235	9%	8.5	43	
西部	134	5%	8.1	40	0	0	41	134	5%	8.1	43	
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計			令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの					

資_図表 36-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762	6.4	(2.1)	68,873	3.7	(1.3)		
徳島県	2,005	1.1%	15.9	75	1,513	1.3%	12.0	77	492	0.7%	3.9	52
東部	1,387	69%	16.9	79	981	65%	11.9	77	406	82%	4.9	59
南部	322	16%	11.7	57	265	18%	9.6	66	56	11%	2.0	37
西部	296	15%	18.0	84	266	18%	16.2	97	30	6%	1.8	36
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 36-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員数	介護施設等			在宅介護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531	71	(12.4)	229,090	12.3	(5.1)		
徳島県	13,489	0.9%	107	68	11,226	0.8%	89	64	2,263	1.0%	17.9	61
東部	8,875	66%	108	69	7,110	63%	86	62	1,766	78%	21.5	68
南部	2,673	20%	97	61	2,379	21%	86	62	294	13%	10.7	47
西部	1,941	14%	118	77	1,737	15%	106	77	203	9%	12.4	50
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

36.徳島県(2022年版)

資_図表 36-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
徳島県	9,871	0.7%	78	50	3,705	0.5%	29	45	11,456	1.0%	91	63
東部	7,544	76%	92	53	2,820	76%	34	48	8,786	77%	107	70
南部	1,665	17%	60	45	440	12%	16	35	1,547	14%	56	48
西部	662	7%	40	39	445	12%	27	43	1,123	10%	68	53
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資_図表 36-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
徳島県	123	15.2	71	107	14.9	70	-16	-13%
東部	81	14.7	70	71	13.9	68	-10	-12%
南部	21	12.8	65	19	13.8	67	-2	-10%
西部	21	21.9	88	17	23.3	90	-4	-19%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 36-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
徳島県	791	98	61	708	98	59	-83	-10%
東部	554	101	62	517	102	60	-37	-7%
南部	143	87	55	121	88	53	-22	-15%
西部	94	98	61	70	96	58	-24	-26%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 36-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
徳島県	2,296	283	59	2,888	401	60	592	26%
東部	1,708	311	62	2,202	433	63	494	29%
南部	392	238	53	467	340	54	75	19%
西部	196	204	49	219	300	50	23	12%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 36-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
徳島県	18,952	234	67	15,060	209	65	-3,892	-21%
東部	13,320	243	68	11,025	217	67	-2,295	-17%
南部	2,933	178	57	2,191	159	56	-742	-25%
西部	2,699	281	75	1,844	253	73	-855	-32%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 36-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
徳島県	9,115	113	60	7,597	106	61	-1,518	-17%
東部	6,056	110	60	5,404	106	61	-652	-11%
南部	1,999	121	63	1,444	105	61	-555	-28%
西部	1,060	110	60	749	103	60	-311	-29%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

36.徳島県(2022年版)

資_図表 36-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
徳島県	5,441	56	63	3,828	30	66	-1,613	-30%
東部	4,101	70	71	2,948	36	72	-1,153	-28%
南部	618	28	47	481	17	52	-137	-22%
西部	722	44	56	399	24	59	-323	-45%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

36-1. ^{と う ぶ} 東部医療圏

構成市区町村	徳島市	鳴門市	吉野川市	阿波市
	佐那河内村	石井町	神山町	松茂町
	北島町	藍住町	板野町	上板町

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(東部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東部(徳島市)は、総人口約509千人(2020年)、面積1,017km²、人口密度は501人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東部の総人口は2030年に472千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に401千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の82千人が、2030年にかけて102千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には95千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東部の一人当たり医療費(国保)は409千円(偏差値58)、介護給付費は291千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が63(病院医師数63、診療所医師数58)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は65と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。東部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の徳島県立中央病院(特定群・救命)、徳島大学病院(大学本院群)、1000例以上の徳島県鳴門病院(標準群)、徳島市民病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は68と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値69と非常に多く、回復期病床数は偏差値67と非常に多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は62で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は60で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,505人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,561床(偏差値58)、高齢者住宅等が3,944床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,110人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設69、特別養護老人ホーム40、介護療養型医療施設81、介護医療院56、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム65、サ高住66である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値62と多く、在宅療養支援病院は偏差値84と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値70と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、1,766人(75歳以上1,000人当たりの偏差値68)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(東部医療圏) 2. 推移

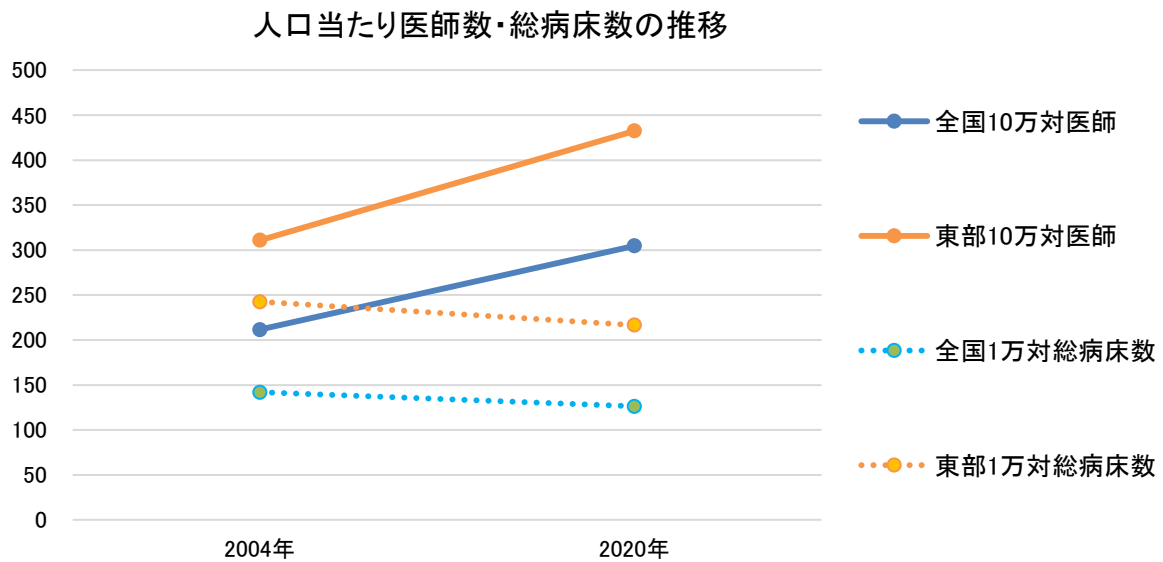
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は81(人口10万人当たり14.7病院(全国平均7.1)偏差値70)であったが、2020年に71(人口10万人当たり13.9病院(全国平均6.5)偏差値68)となり、16年間で10病院が減少した。

2004年の診療所数は554(人口10万人当たり101診療所(全国平均76)偏差値62)であったが、2020年に517(人口10万人当たり102診療所(全国平均81)偏差値60)と、37診療所が減少した。

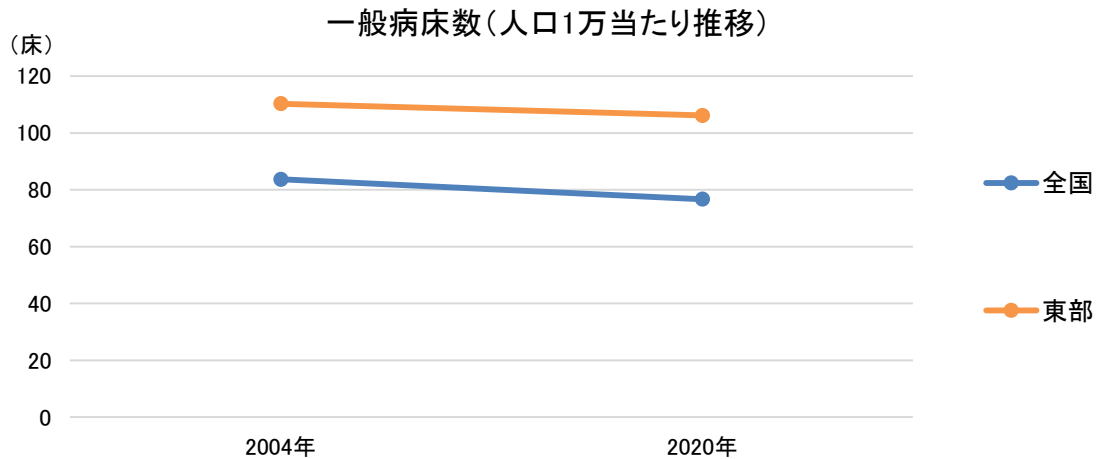
2004年の総病床数は13,320床(人口1万人当たり243(全国平均142)偏差値68)であったが、2020年に11,025床(人口1万人当たり217(全国平均126)偏差値67)と、2,295床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,708人(人口10万人当たり311人(全国平均212人)偏差値62)であったが、2020年に2,202人(人口10万人当たり433人(全国平均305人)偏差値63)と、494人の増加、率にして29%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



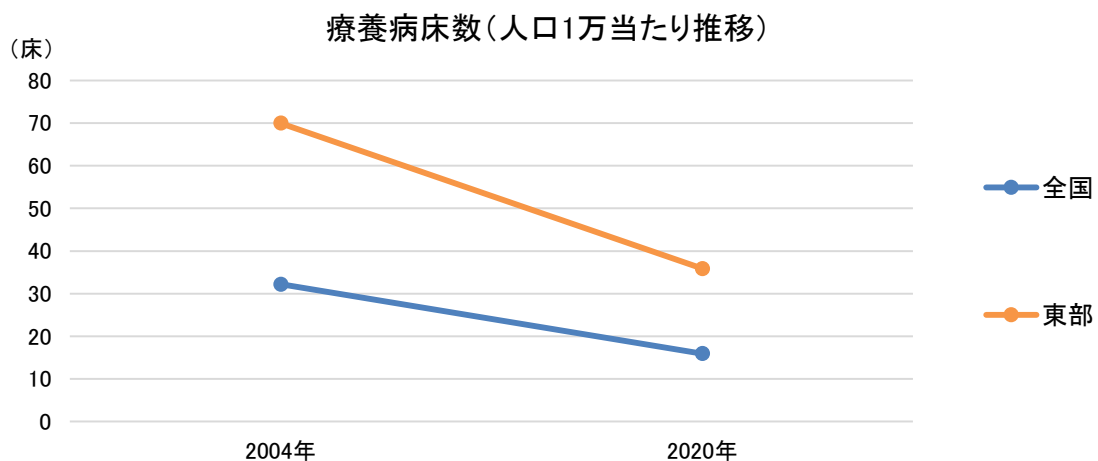
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は6,056床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に5,404床(人口1万人当たり106(全国平均77)偏差値61)と、652床の減少、率にして11%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,101床(75歳以上1,000人当たり70(全国平均32)偏差値71)であったが、2020年に2,948床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均16)偏差値72)と、1,153床の減少、率にして28%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



36-2. ^{なんぶ}南部医療圏

構成市区町村 [小松島市](#) [阿南市](#) [勝浦町](#) [上勝町](#)
[那賀町](#) [牟岐町](#) [美波町](#) [海陽町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南部(小松島市)は、総人口約138千人(2020年)、面積1,724km²、人口密度は80人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南部の総人口は2030年に119千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に91千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の28千人が、2030年にかけて31千人へと増加し(2020年比+11%)、2045年には24千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南部の一人当たり医療費(国保)は440千円(偏差値65)、介護給付費は303千円(偏差値62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数56、診療所医師数47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は61と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は63で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は69と非常に多い。南部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の徳島赤十字病院(特定群・救命)、500例以上の阿南医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値67と非常に多く、回復期病床数は偏差値65と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,785人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,079床(偏差値64)、高齢者住宅等が706床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,379人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設52、介護医療院60、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム49、グループホーム58、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値76と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、294人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(南部医療圏) 2. 推移

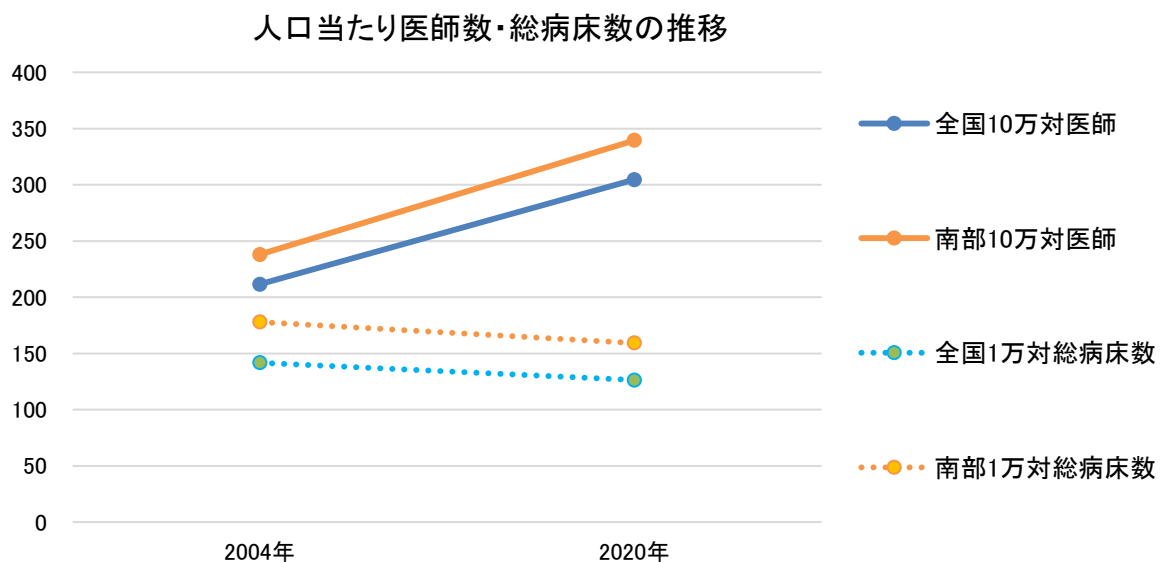
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり12.8病院(全国平均7.1)偏差値65)であったが、2020年に19(人口10万人当たり13.8病院(全国平均6.5)偏差値67)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は143(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に121(人口10万人当たり88診療所(全国平均81)偏差値53)と、22診療所が減少した。

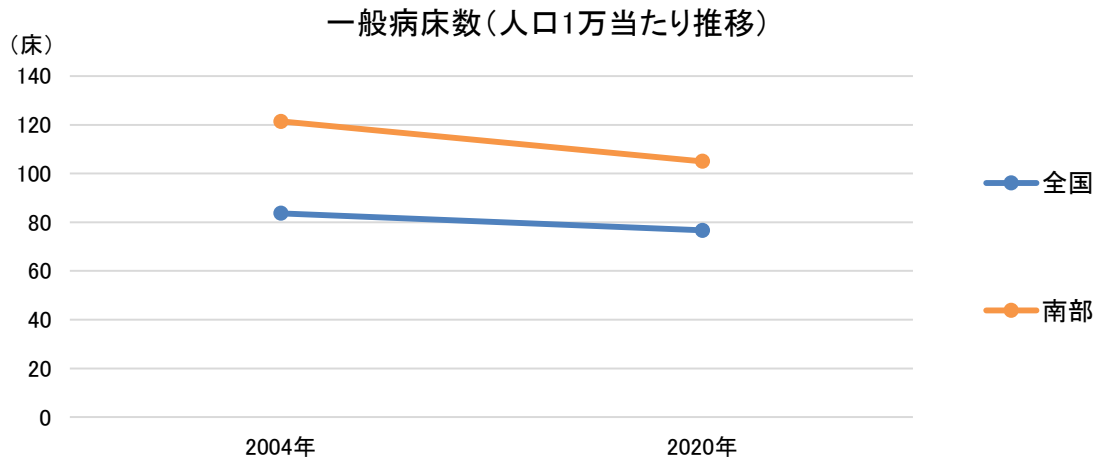
2004年の総病床数は2,933床(人口1万人当たり178(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に2,191床(人口1万人当たり159(全国平均126)偏差値56)と、742床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は392人(人口10万人当たり238人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2020年に467人(人口10万人当たり340人(全国平均305人)偏差値54)と、75人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



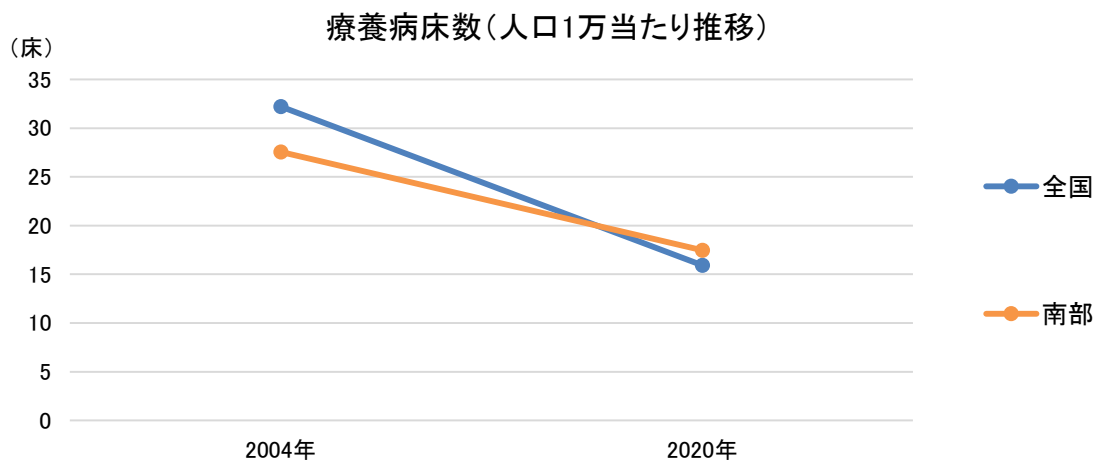
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,999床(人口1万人当たり121(全国平均84)偏差値63)であったが、2020年に1,444床(人口1万人当たり105(全国平均77)偏差値61)と、555床の減少、率にして28%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は618床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に481床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値52)と、137床の減少、率にして22%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



36-3. ^{せいぶ}西部医療圏

構成市区町村

[美馬市](#)

[三好市](#)

[つるぎ町](#)

[東みよし町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(西部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 西部(美馬市)は、総人口約73千人(2020年)、面積1,406km²、人口密度は52人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 西部の総人口は2030年に61千人へと減少し(2020年比-16%)、2045年に44千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の16千人が、2030年にかけて17千人へと増加し(2020年比+6%)、2045年には14千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 西部の一人当たり医療費(国保)は490千円(偏差値76)、介護給付費は314千円(偏差値66)であり、医療費、介護給付費ともに非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が50(病院医師数52、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は66と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。西部には、年間全身麻酔件数が500例以上の徳島県立三好病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は66と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療養士総数は偏差値65と多く、回復期病床数は偏差値43と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は80で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は58で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 西部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,236人(75歳以上1,000人当たりの偏差値75)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,715床(偏差値84)、高齢者住宅等が521床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,737人(75歳以上1,000人当たりの偏差値77)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設95、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設60、介護医療院55、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム69、サ高住40である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値78と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、203人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(西部医療圏) 2. 推移

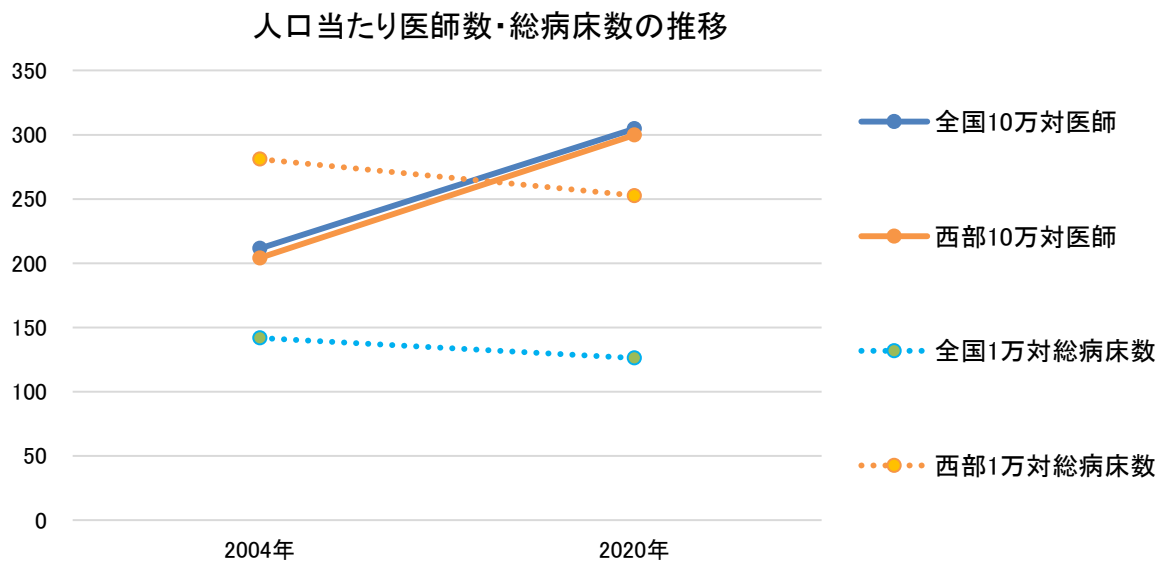
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり21.9病院(全国平均7.1)偏差値88)であったが、2020年に17(人口10万人当たり23.3病院(全国平均6.5)偏差値90)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は94(人口10万人当たり98診療所(全国平均76)偏差値61)であったが、2020年に70(人口10万人当たり96診療所(全国平均81)偏差値58)と、24診療所が減少した。

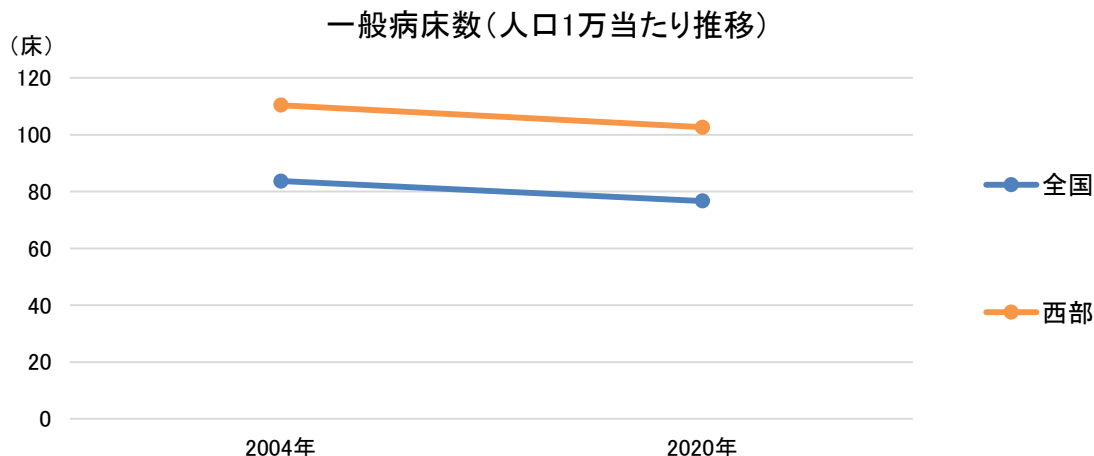
2004年の総病床数は2,699床(人口1万人当たり281(全国平均142)偏差値75)であったが、2020年に1,844床(人口1万人当たり253(全国平均126)偏差値73)と、855床の減少、率にして32%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は196人(人口10万人当たり204人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に219人(人口10万人当たり300人(全国平均305人)偏差値50)と、23人の増加、率にして12%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,060床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に749床(人口1万人当たり103(全国平均77)偏差値60)と、311床の減少、率にして29%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は722床(75歳以上1,000人当たり44(全国平均32)偏差値56)であったが、2020年に399床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、323床の減少、率にして45%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

